

配車アプリを使わない 日本版ライドシェアの導入ガイドライン

国土交通省
物流・自動車局

1. 配車依頼への対応



①ルート決定



②運賃額算出



2. 旅客への伝達



3. ドライバーへの伝達

①ルート決定

つばめ交通



電話受信

町民



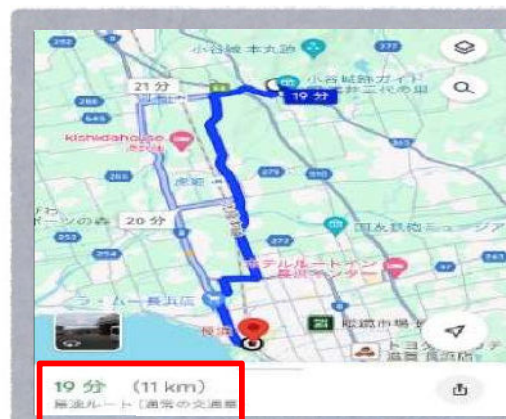
今から●●から▲▲まで
タクシーに乗りたいのですが。

安芸太田町内のタクシーは、運行時間
外なので、ライドシェアでも良いですか。

地図アプリで発着地を入力

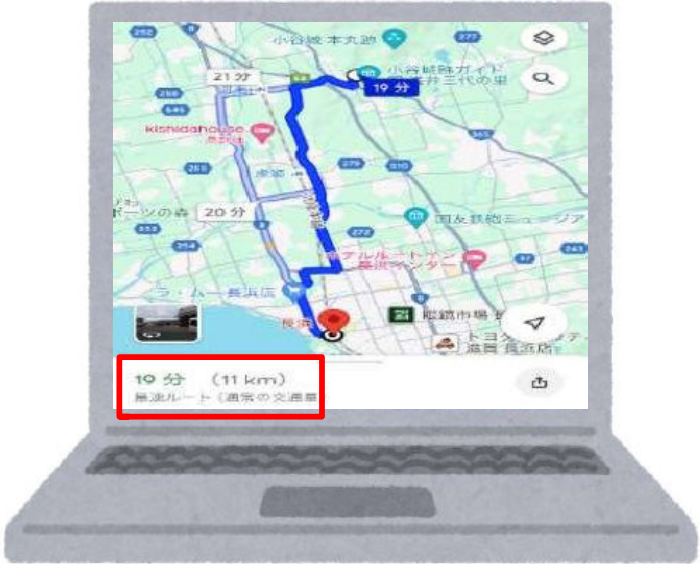
ルートの確認

最短ルートでのご案内でよろしいでしょうか。



②運賃額算出

決定したルートとの距離



営業区域ごとの係数

※係数の設定のない営業区域は以下を活用

人口規模	係数
人口100万人以上	1.20
人口100万人未満	1.16
人口50万人未満	1.15
人口20万人未満	1.13



適用例

距離制運賃

3,000円



時間距離併用係数

1.13

=

事前確定運賃額

3,390円



現金支払い

つばめ交通



町民



運行ルート・運賃額の確認

運行ルートと事前確定運賃で算出された運賃額を提示し、問題ないか確認する。



つばめ交通



町民



到着車両の詳細

到着する車両の詳細(車両番号等)及び到着までの所要時間を伝える(※)。

※空車状態(シフトに入っており、運送サービス提供中ではない状態)にある自家用車ドライバーがいない場合、登録ドライバーに配車可能かの確認を行うことも可能。

ドライバーへの伝達

つばめ交通

一般ドライバー



OK?



つばめ交通

一般ドライバー



配車可能確認

✓ ○○市○○町付近に△分後配車可能ですか。
※登録しているドライバーに広く呼びかける段階では、個人情報の観点から発着地の詳細な住所(○○番地)までは言わない。



配車指示

✓ ルート(合理的であること／有料道路の使用有無)
✓ 事前確定運賃の金額及び支払い方法を伝える。



運送サービス提供



運送サービス提供後

売上金は、管理タクシー事業者に引渡す。